

## チュートリアル課題 耳が臭う

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-07-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/31181">http://hdl.handle.net/10470/31181</a>

2011年度          Block. 4

課 題          No.5

課題名：耳が臭う

課題作成者：耳鼻咽喉科学

野中 学

シート1

54歳の森川恭兵さんは2歳の頃から難聴があり、近所の耳鼻咽喉科医院に通っていました。その頃、耳と喉をつなぐ管が悪い、と言われたことがありました。10年前から左耳漏がありました。時々耳の中が湿る程度なのであまり気にとめていませんでした。最近耳漏が増加し、友人に左耳が臭うと指摘されるようになりました。

シート2

最近、左難聴が進行し、音が響いて聴こえるようになり、ちょっとした音の変化が不快に感じられるようになった。耳鳴も出現するようになりました。また左耳に指を入れるとふらつくようになり、耳掃除が十分にできなくなりました。

シート3

森川さんは心配になり、大学病院の耳鼻咽喉科に行ってみました。担当の医師はこれまでの経過を聞いた後鼓膜を診察し、森川さんに純音による聴力検査、言葉をどの程度聞き分けられるかの検査、断続した音と連続した音を聞きながら行う検査を行いました。検査後、医師は森川さんに検査の説明をし、さらに側頭骨CT検査を受けることを勧めました。

シート4

後日病院に行くと、医師は森川さんに側頭骨CT検査の結果説明をしてくれました。さらに仰向けになり外耳道に圧を加えてめまいを誘発する検査を行いました。医師は、森川さんに手術が必要であることを話しました。手術の概略を説明された森川さんは手術を受けることが怖くなりましたが、放置することでおこりうることを考えると手術しないわけにいかない、と判断しました。